

(2) 令和6年度南関第三小学校 重点努力事項及び重点取組事項

重点努力事項		具体的実践事項		評価		
				7月	12月	2月
(1) カリキュラム・マネジメントの推進(担任等校務分掌でのカリマネ)						
① 担任等校務分掌でのカリキュラム・マネジメントの推進	1	地域や保護者等の五者及び企業と連携した教育活動の実践				
	2	リフレクション・サイクルによる具体的実践事項の評価及び改善				
	3	人事評価の具体的目標とリンクした取組の推進				
(2) 豊かな心の育成(自己肯定感と自己有用感の育成)						
① 基本的な生活習慣の向上(オアシス運動の日常化)	1	気持ちのよいあいさつ、心を込めたありがとうの日常化				
	2	育てたい資質・能力を踏まえ人のいいところを見つける習慣化				
	3	月生活目標の児童自身の活動による徹底と教師の指導				
② 児童が安心して学ぶ学校風土の構築(自己存在感の醸成)	1	人権が尊重される相手に優しい言語環境の整備				
	2	学級づくりアンケートのアセスメントと共感的な人間関係の育成				
	3	児童が大切にされている「自己存在感」を実感する教師の関わりと取組				
③ 道徳科授業の充実(考え、議論する道徳の推進)	1	考え、議論する授業のための発問・評価の工夫				
	2	道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し指導に生かす教師の見とり				
	3	道徳科授業の学びの足跡が分かる掲示の充実				
(3) 確かな学力の育成(豊かな心に裏打ちされた確かな学力)						
① 学習規律、学習訓練の徹底(南関三小版「勉強の名人」の定着)	1	相手意識を持ち、八点発表法を用いた大きな声での発表の定着				
	2	相手を大切に、目・耳・心で聴く指導の強化				
	3	児童のよい点や可能性を認め、ほめ、励まし、伸ばす支持的風土の醸成				
	4	考える力を伸ばすための「グー・ペタ・ピン」の姿勢保持の定着				
② 組織としての授業力向上(校内研修を要とした一単位時間や単元構想の工夫による授業改善)	1	「わくわく」など、知的好奇心や興味・関心を高める学びの動機付けを図る				
	2	「分かった」「できた」と成長の実感や達成感を得るまとめと振り返り(キーワード活用)				
	3	効果的な場面で目的に応じたICTの活用(学習活動、提示資料)				
	4	子供を学びの主体とする協働的な学びの質的充実を図る授業力の向上				
③ 誰一人取り残さない学びの保障(個に応じた指導)	1	読み・書き・計算の習得の徹底				
	2	一単位時間や単元における定着確認の徹底と個に応じた指導				
	3	児童の実態に応じた個別最適な学びの工夫				
④ 補充学習の充実	1	はぜのみ学習での個に応じた効果的な補充学習の充実				
	2	「分かる」「できる」まで関わる学習支援(効果的なICT活用)				
⑤ 学びの連続性を踏まえた家庭学習の充実と学習習慣の形成	1	南関町「家庭学習の手引き」を踏まえた家庭と連携した家庭学習の充実				
	2	タブレット端末を効果的に活用し学びの連続性を図った家庭学習の推進				
	3	週末作文課題による表現力の向上(5W1H、理由付けなど綴り方の指導)				

⑥	児童の学ぶ意欲を高める英語教育の日常化	1	Happy English Dayの取組の充実			
		2	児童や教師同士等の英語によるあいさつや会話等で慣れ親しむ機会の充実			
		3	英語専科やNLTの授業と連携するICTを活用した家庭学習の推進			
(4) 健康・体力の向上(児童が考え、改善する生活習慣の形成)						
①	児童が自ら考え、健康に関わる生活習慣の形成	1	パワーアップチェック等を活用した生活習慣の向上			
		2	児童会委員会等とPJなどが連携した活動の推進			
		3	家庭と連携した生活習慣の安定化			
②	体力向上の取組の充実(体力テスト等の課題改善)	1	めあてを明確にした体育科授業における運動量の最大化			
		2	授業のウォームアップ活動や準備運動での体力向上			
		3	児童等が相互に交流した昼休み等における外遊びの推進			
③	食育の充実	1	給食の指導の充実(昼の放送の充実、学級指導の工夫)			
		2	食に関わる体験活動の充実(郷土の食・感謝・命を実感する活動)			
		3	生活科や総合的な学習の時間の充実			
④	危機管理と安全意識の向上(児童が自ら進んで考える安全確保の指導)	1	登校班での安全な登下校の指導の徹底			
		2	避難訓練や日常指導による危険予測能力、危険回避能力の向上			
		3	安全点検による事故防止と環境整備の徹底			
(5) 地域とともにある学校づくり(地域財産を生かす地域学校協働活動の推進)						
①	南関町を知り、郷土を愛する児童の育成(協働と参画)	1	学校応援団や地域の教育財産の有効活用(年間及び各季節)			
		2	カリキュラム・マネジメントによる学校応援団の積極的な依頼			
		3	児童が参画し、地域に貢献する取組の推進			
②	教育環境の整備(働き方改革と学びの場の整え)	1	無言清掃及び時間いっぱい清掃の徹底			
		2	学習への興味・関心を高める掲示の工夫と作品への朱書・評価			
		3	学校の情報化の推進(ICTを活用した校務改革等)			
		4	教職員一人一人の勤務時間内業務処理意識の向上			
		5	My定時退勤日の設定や積極的な年休の時間休取得			
③	地域に開かれた学校と情報発信によるウェルビーイングの循環	1	児童による新聞投稿の推進			
		2	学級通信やホームページによる学校のよさの発信			
		3	来校者に対する気持ちのよい挨拶と対話(児童と教員)			
		4	共通実践を行い、機能する組織で取組の検証をチームで実践			